



カトリック中央協議会  
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会 報

《2018年7月号（559号）》

目 次

報 告

・ 常任司教委員会 .....	1
・ 典礼委員会 .....	3
・ 諸宗教部門 .....	4
・ 正義と平和協議会 .....	4
・ 部落差別人権委員会 .....	6
・ 中央協議会事務局（総務） .....	10

常任司教委員会

■5月定例常任司教委員会

日 時 2018年5月10日（木）10：00－12：00

場 所 日本カトリック会館 会議室2

出席者 委 員 7人

事務局 6人

報 告

1. 教皇庁宣教授助事業日本事務担当司祭任命について

2018年4月末で任期が終了した教皇庁宣教授助事業日本事務担当の川口 薫師の後任として、東京教区司祭・門間直輝師を任命した通知が教皇庁福音宣教省から届いた。門間師の任期は2023年までの5年間である。

2. 世界家庭大会への参加者について  
2018年8月22日－26日にダブリンで開催される「家庭の福音」をテーマとした世界家庭大会に参加するメンバーを確定した通知が新福音化委員会・家庭部会の白浜 満司教から届いた。
3. 比叡山宗教サミット 30 周年記念式典会計と事務局閉鎖について  
2017年8月3日－4日に開催された、比叡山宗教サミット 30 周年記念式典の収支決算書と、この式典のために設置された事務局閉鎖の通知が届いたことが報告された。
4. 日本カトリック学校連合会賛助会員制度に関する件  
日本カトリック司教協議会の公認団体である日本カトリック学校連合会が、賛助会員制度を設けることが報告された。

## 審 議

1. 日本聖書協会からの理事推薦依頼について  
日本聖書協会からの要請である、カトリック側としての 2019 年からの日本聖書協会理事候補者として菊地 功大司教を推薦する。
2. 広島教区の列聖調査開始に関する臨時司教総会への提案について  
広島教区白浜 満司教からの要請である、浦上四番崩れによって明治初期に浦上の信徒が各地に流配された出来事を顕彰するために、その代表（象徴）として、津和野・乙女峠でいのちをささげた 37 人を対象に、広島司教区で列聖調査を開始する承認願いを、教皇庁列聖省に申請するための審議を、2018 年度第 1 回臨時司教総会で行うことを承認した。
3. 子どもと女性の権利擁護のためのデスクより、フィリピンナザレフオーメーションハウス視察内容の臨時司教総会での報告について  
子どもと女性の権利擁護のためのデスクからの要請である、2月26日－3月1日に同デスクが視察した、フィリピンのナザレフオーメーションハウス（依存症の回復施設）に関する報告を 2018 年度第 1 回臨時司教総会で行うことを承認した。
4. 2019 年祈祷の使徒「日本の教会の意向」について  
常任司教委員会の諸意見に基づき修正を加えた 2019 年祈祷の使徒「日本の教会の意向」を 6 月の常任司教委員会に諮ったうえで確定する。
5. UCAN からの援助依頼について  
2017 年度まで行っていた UCAN に対する年額 50 万円の援助を、継続して 2020 年度まで行うことを承認した。
6. 2018 年度公認会計士承認について  
2018 年度のカトリック中央協議会およびカリタス CRS 寄付金の会計監査を公認会計士大竹義紀事務所に依頼することを承認した。
7. 中央協議会発行出版物の企画承認について  
出版審議会から提出された以下の書籍を中央協議会から発行することと出版企画書を承認した。
 

①書籍名	JP BOOKLET 正義と平和講演録 vol.8 「2017 年憲法連続講演会講演録 平和を求めて、これを追い求めよ」（詩編 34・15） －憲法の危機と人間の尊厳
内 容	正義と平和協議会改憲対策部会主催 連続講演会講演録
②書籍名	殉教者を想い、ともに祈る週間－ペトロ岐部と 187 殉教者の列聖に向けて－改訂版
内 容	ペトロ岐部と 187 殉教者列福 10 周年に当たり、同殉教者たちの霊性を深めるための小冊子

## 典礼委員会

### ■『ゆるしの秘跡』儀式書改訂会議

日 時 2018年4月23日(月) 10:00-15:00

場 所 日本カトリック会館 会議室6

出席者 3人

#### 審 議

『ゆるしの秘跡』儀式書の改訂に向けた準備作業として、引き続き規範版第4章の種々の式文のうち、日本語版には掲載されていない式文を検討した。

### ■定例会議

日 時 2018年5月21日(月) 14:00-17:10

場 所 日本カトリック会館 会議室3

出席者 8人

欠席者 3人

#### 報 告

##### 1. 「教会の母聖マリア」の記念日について

2018年2月11日付で教皇庁典礼秘跡省が発表した「教令」によって、聖霊降臨後の月曜日(本年は5月21日)が、「教会の母聖マリア」の名称で義務の記念日として一般ローマ暦に加えられた。4月の常任司教委員会で承認を受けた、ミサと聖務日課のための式文、ならびに掲記「教令」などを各教区本部事務局に送付し、カトリック中央協議会ウェブサイトでも公表した。

##### 2. 典礼での朗読時の「御子(みこ)」の「おんこ」への読み替えについて

『聖書 新共同訳』の「御子」に「みこ」とルビが振られている場合、ミサなどの典礼での朗読時には「おんこ」と読み替えることができるよう、日本聖書協会に対して申請を行っていた。本年3月14日付で同協会より許可を受けたので、5月21日以降の実施に向けて各教区本部事務局に告知し、カトリック中央協議会ウェブサイトでも公表した。

また、該当箇所を掲載した会衆用式次第などを出版しているカトリック系の出版社に対しては、重版の際などに振り仮名を「おんこ」に修正するよう依頼した。

#### 審 議

##### 1. 2018年度全国典礼担当者会議について

本年9月3日-5日に中軽井沢・御聖体の宣教クララ修道会で行われる掲記会議の内容について、前回会議での意見交換に基づいて作成された内容およびプログラムの最終確認を行った。信徒の典礼奉仕者のためのハンドブック作成を視野に入れ、テーマを「信徒による典礼奉仕の共通理解を求めて」と確定した。

##### 2. 「聖歌の認可と公表に関する指針(仮称)」について

将来の『ミサ典礼書』の改訂をふまえ、聖歌全般についての認可の基準や方針、著作権などについて周知するための掲記指針について意見交換を行った。今会合での意見と合意事項をもとに、引き続き具体的な準備を行う。

次回定例会議 2018年7月23日(月) 10:00-15:30 日本カトリック会館

## 諸宗教部門

### ■2018 年度第 2 回会議

日 時 2018 年 5 月 9 日 (水) 18:00 - 19:50  
場 所 日本カトリック会館 会議室 4  
出席者 10 人  
欠席者 4 人

#### 報 告

##### 1. 新委員紹介

2018 年 3 月 9 日付で、聖ザベリオ宣教会のロッコ・ビビアーノ師（大阪教区諸宗教対話委員会委員長）に諸宗教部門の委員を委嘱した。

##### 2. 「世界宗教者平和の祈りの集い」30 周年記念冊子と DVD について

2017 年 8 月に開催された「世界宗教者平和の祈りの集い」（比叡山宗教サミット）とそれに関連する諸行事の 30 周年を記念した冊子と DVD が、天台宗務庁より届き、本会合で DVD を観覧した。

##### 3. 「花祭り」メッセージについて

教皇庁諸宗教対話評議会議長より発表されている「灌仏会に際しての教皇庁諸宗教対話評議会から日本へのメッセージ」が、今年も 4 月 8 日に発表されたことが報告された。

#### 審 議

##### 1. 2018 年度シンポジウムについて

今年度も下記の日程でシンポジウムを開催する。今会合ではパネリスト候補、スケジュールの確認、当日の役割分担について検討した。

日 時 2018 年 9 月 22 日 (土) 14:00 - 17:00  
会 場 カトリック麹町教会 ヨセフホール（東京教区）  
テーマ SNS と宗教

##### 2. 諸宗教部門の今後の活動について

諸宗教部門の目的や活動方針について意見交換を行い、今後も継続して検討していくことを確認した。

次回日程 第 3 回会議 2018 年 7 月 4 日 (水) 18:00 - 20:00 日本カトリック会館

## 正義と平和協議会

### ■事務局会議

日 時 2018 年 4 月 11 日 (水) 15:00 - 18:00  
場 所 日本カトリック会館 会議室 5  
出席者 7 人

#### 報 告

##### 1. 平和メッセージクリアファイルの配布状況

##### 2. 安倍改憲 No! 3000 万人署名の協力状況

4 月 14 日に新宿駅前で「集めよう！3000 万人署名 止めよう！9 条改憲 カトリックシスターたちが呼びかける署名行動」に共催し、協力を行う。

### 3. 部会報告

改憲対策部会、平和のための脱核部会、死刑廃止を求める部会、活動状況報告

### 4. 日本キリスト教協議会平和・核問題委員会との核と沖縄についてのシンポジウムの開催について

## 審 議

### 1. 諸宗教核廃絶会議の開催（主催予定 上智大学）について

2017年11月にバチカンで行われた「核兵器のない世界と統合的軍縮への展望」国際会議を継承する形で、日本版諸宗教核廃絶会議をカトリック関係団体が主体となり開催する案が改憲対策部会で検討されている件について、可能な方法の検討を行った。

### 2. 定例委員会（4月12日）の議案について

### 3. 正義と平和講演録「平和を求めて、これを追い求めよ」の学校への配布方法について検討した。

## ■定例委員会

日 時 2018年4月12日（木）11:00-16:00

場 所 日本カトリック会館 会議室2

出席者 14人

## 報 告

### 1. 正義と平和全国集会名古屋大会進捗状況

### 2. 各地の報告

### 3. 部会報告

## 審 議

### 1. 全国会議の振り返り

委員からの意見、反省を聴取、会議の持ち方、来年の日程を検討した。

### 2. 新規取り組みについて（北東アジアの平和、環境・気候変動問題、沖縄との連帯）

## ■死刑廃止を求める部会講演会

日 時 2018年4月14日（土）14:00-16:00

場 所 イエズス会 岐部ホール（東京・千代田区）

参加者 約60人

テーマ 「愛する人の喪失、そして召命—遺族として、韓国人として、キリスト者として、宗教と死刑を考える」

講 師 卓 志雄さん（日本聖公会司祭）

## 内 容

韓国出身の卓 志雄さんは1994年に父親を惨殺された経験を持つ遺族である。自らの召命の軌跡と「赦し」への葛藤、困難さについて語った。講演に先立ち、韓国のドキュメンタリー映画『赦し その遙かなる道』の上映を行った。

## ■平和のための脱核部会東京集会

日 時 2018年5月12日（土）13:10-17:00

場 所 カトリック麹町教会 ヨセフホール（東京教区）

参加者 約 45 人

テーマ 「おしどりマコ・ケンとすてきな未来をつくろうよ!」

講師 おしどりマコ・ケン

内容

福島第一原子力発電所事故発生以来、毎週開かれる東京電力の記者会見の最多出席者として、原発事故の責任追求を続けるおしどりマコ・ケンさんより、現在の福島の状況、東京電力記者会見について話を聞いた。

## 部落差別人権委員会

### ■事務局会議

日時 2017年6月27日(火) 11:00-16:45

場所 日本カトリック会館 会議室5

出席者 5人

報告

#### 1. 委員の交代

日本カトリック管区長協議会から派遣されている本間研二師が退任し鈴木信一師が着任。日本女子修道会総長管区長会から派遣されている原田ケイ子修道女が退任し松本公子修道女が着任した。

#### 2. 2017年度第2回事務局会議(3月29日)

#### 3. 2017年度第2回定例委員会(5月9日)

#### 4. 2017年初夏合宿(6月5日-6日、群馬・栗生楽泉園)

合宿費用の一部を、共催する東京教区部落問題委員会が負担する。

#### 5. その他

##### (1)大阪教会管区部落差別人権活動センター(部活センター)

大阪教会管区(5教区)の中で担える人が決まるまで、太田勝師、岡田京子さんがボランティアとして事務局を担当する。

##### (2)大阪教区部落差別と人権を考える信徒の会

11月の教区司牧者研修会講師は、本年1月の部活センターの対話集会における講師と司会者に依頼。

##### (3)社会司教委員会秘書合同会議(5月11日)

##### (4)部落問題に取り組むキリスト教連帯会議(部キ連)総会(5月15日、大阪クリスチャンセンター)

##### (5)『同和問題』に取り組む宗教教団連帯会議(同宗連)

・第19期(2017年-2018年)は真宗大谷派が議長教団になりカトリック教会は企画委員となった。

・2017年第2連絡会(6月12日)は杉並区の立正佼成会で行われた。

##### (6)ハンセン病市民学会(5月19日-21日)

香川と岡山で行われ、近隣の看護学校の学生や高校生が積極的にかかわり、運営や発表にも大勢が参画していた。

##### (7)狭山事件の再審を求める市民集会(5月23日、東京・日比谷野外音楽堂)

審議

#### 1. 2017年度計画の具体化

・全国会議(7月20日-21日、御聖体の宣教クララ会軽井沢修道院)

- ・シンポジウム（9月18日、大阪サクラファミリア）  
総合司会は委員の宮内陽子さんに依頼。8月25日にサクラファミリアで登壇者との打ち合わせを行う。
  - ・相模原事件（ニュースレターNo. 169に掲載予定）  
事件に対する文章を3人に依頼、応答する委員の文章と、「国際障害者年」司教団アピール「福音の光に照らして 健全者中心の社会は正常ではない」（1980年）に掲載する。
2. 2018年度の活動計画
- ・ハンセン病について  
カトリック教会としての謝罪の検討、勉強会・DVD上映会の開催、合宿（春季、秋季）、シンポジウム・正義と平和全国集会名古屋大会の分科会テーマの提案などについて検討を行った。
3. その他
- ・吉岡秀紀師の退任に伴い、大阪教区の教区担当者として豊田貴範師（阿倍野教会、平野教会助任司祭）が派遣された。
  - ・松浦三千代修道女の長期出張に伴い、細渕則子修道女に次回事務局会議から参加を依頼する。

## ■事務局会議

日 時 2017年9月8日（金）11:00-16:00  
場 所 日本カトリック会館 会議室5  
出席者 6人

### 報 告

1. 2017年度第3回事務局会議（6月27日）
2. 2017年全国会議（7月20日-21日、御聖体の宣教クララ会軽井沢修道院）  
「2017年度全国会議概要報告」に沿って報告した。
3. その他報告
  - (1) 大阪教会管区部落差別人権活動センター（部活センター）  
2018年1月対話集会決定。それ以降は未定。
  - (2) 『同和問題』に取り組む宗教教団連帯会議（同宗連）  
カトリック教会が所属する第2連絡会では、「高山右近の信仰について」の研修を行う。（10月17日、大阪・カトリック高槻教会）
  - (3) 社会司教委員会秘書合同会議（9月7日）
  - (4) 正義と平和全国集会名古屋大会（2018年11月23日-24日）は名古屋教区と正義と平和協議会が共催し、分科会は社会司教委員会の各委員会・デスクが担当する。
  - (5) 各委員会・デスクの事務局職員が所属している中央協議会の社会福音化推進部では、「中期総合計画」の立案に取り組んでいる。現状を分析し、ミッション（存在意義）、将来的ビジョンの確認、課題・計画を策定中。今後アクションプランを設定予定。

### 審 議

1. 2017年度計画の具体化
  - ・シンポジウム（9月18日、大阪サクラファミリア）
  - ・秋季合宿（11月3日-4日、名古屋）  
プログラム・案内・申込書などを9月に発行するニュースレターNo. 170に掲載する。
  - ・『いのちへのまなざし』“要約”冊子について  
シナピス（大阪教区社会活動センター）に簡易版をサンプルとして準備してもらう。今後の進め方を中央協議会の出版部に相談する。必要に応じ出版企画書を作成・提出する。

2. 2018年度の計画について
  - ・年間テーマ・課題を「狭山事件」「ハンセン病」とする。  
狭山事件は最終局面を迎え、キャンペーンなど様々な手段で取り組む。東京高等裁判所あての再審開始を求めるはがきの呼びかけなども行う。
  - ・春季合宿は狭山現地学習、シンポジウムはハンセン病をテーマとする。
  - ・正義と平和全国集会名古屋大会の分科会は、テーマをハンセン病とし、講師は森元美代治さん（NGO IDEA ジャパン理事長）に打診する。時期が重なるので、2018年度は秋季合宿の開催を見合わせる。
  - ・2018年全国会議開催時期は7月頃、開催地、会場は大阪が候補地。
3. 2018年度予算（案）について  
基本的に承認された。本日の「2018年度年間活動計画」をもとに正規フォームに記入して提出する。期限は10月19日。活動計画の変更に伴って変動する項目を反映する。
4. ハンセン病回復者への謝罪声明について
  - ・ハンセン病家族訴訟の支援および家族訴訟について「公正な判決を求める要請署名」を呼びかける。
  - ・家族訴訟応援団に加盟する。
  - ・9月22日の熊本地方裁判所公判と「家族訴訟を支える市民の会」結成集会に、秘書の渡邊泰男師を派遣する。

## ■定例委員会

日 時 2017年9月14日（木）11:00-16:00

場 所 日本カトリック会館 マレラホール

出席者 12人

### 報 告

#### 1. 委員会関係人事

本間研二師の退任と鈴木信一師の着任、原田ケイ子修道女退任と松本公子修道女の着任を報告した。細淵則子修道女が9月から事務局会議に参加している。

大阪教区の教区担当者として、豊田貴範師（阿倍野教会、平野教会助任司祭）が派遣された。

#### 2. 2017年度第2回定例委員会（5月9日）

#### 3. 2017年全国会議（7月20日-21日、御聖体の宣教クララ会軽井沢修道院）

#### 4. 大阪教会管区部落差別人権活動センターについて

現在は責任者が不在。9月18日の部落差別人権委員会主催のシンポジウム「ハンセン病家族訴訟に学ぶ」を共催する。

#### 5. その他

##### ・大阪教区部落差別と人権を考える信徒の会

11月の司牧者研修会の講師は、今年1月の部活センターの対話集会で話をした二人に依頼。司祭約70人、修道女10数人が参加の見込み。

##### ・各教区から

###### 東京教区

9月2日-3日、東日本部落解放研究集会（千葉・佐倉市）。本佐倉城フィールドワークに約60人参加。

###### さいたま教区

群馬県同宗連の議長教団となり、9月に県の人権啓発講座に委員として参加。

10月17日、群馬同宗連人権同和研修会（群馬・高崎市）。講師は上杉 聡さん。

###### 長崎教区

5月30日、全九州人権研究集会。テーマはハンセン病（講師 浜崎眞實師）。



9月22日、「ハンセン病家族訴訟」公判(熊本地方裁判所)傍聴予定。

仙台教区

5月13日に青森(松ヶ丘保養園)、8月19日は宮城(東北新生園)でミサ(司式 平賀司教)。

- ・社会司教委員会秘書合同会議(9月7日、日本カトリック会館)
- ・正義と平和全国集会名古屋大会(2018年11月23日-24日)  
名古屋教区と正義と平和協議会の共催。分科会は社会司教委員会の各委員会・デスクが担当。
- ・狭山事件の再審を求める市民集会(10月31日、東京・日比谷野外音楽堂)  
キリスト者前段集会、市民集会を行い、終了後にデモ行進を行う。

## 審 議

### 1. 2017年度計画の具体化

- ・シンポジウム(9月18日、大阪サクラファミリア)  
共 催 大阪教会管区部落差別人権活動センター  
テーマ ハンセン病家族訴訟に学ぶ  
内 容 ファンクアンナム 黄 光 男(家族訴訟原告)さんのギター弾き語り  
神谷誠人さん(弁護士)、浜崎眞實師の話
- ・秋季合宿(11月3日-4日、名古屋)
- ・『いのちへのまなざし』“要約”冊子について  
2018年の活動として『いのちへのまなざし』の「差別」の項の冊子を作成する。成人信徒を対象として、抜粋や要約ではなく「差別」の項の全文を掲載する。出版審議会に企画書を提出し中央協議会の出版物として発行する。外国籍信徒・中高生対象の冊子、絵本などの発行は今後検討する。

### 2. 2018年度の計画について

(1)年間テーマ・課題を①「狭山事件」と②「ハンセン病」とする。

#### ①狭山事件

再審へ向けての最終盤の取り組みとして再審要請はがき、カトリック新聞への記事掲載など。春季合宿にて狭山現地学習を行う。再審が開始された場合に速やかに動けるように準備を行う。

#### ②ハンセン病

2017年の取り組みの継続、発展を目指す。

#### (2)年間行事

- ・春季合宿(2月-4月)狭山現地学習を行う。  
石川夫妻と出会う機会を作る。案内は解放同盟中央本部、埼玉県連などに依頼。
- ・シンポジウム  
来年度も引き続き「ハンセン病」をテーマに9月-10月に開催。
- ・全国会議  
開催地は大阪、時期は6月-7月。
- ・秋季合宿

11月に正義と平和全国集会名古屋大会があるので、秋季合宿は見合わせる。

(3)正義と平和全国集会名古屋大会(11月23日-24日)に分科会で参加する。

分科会テーマは「ハンセン病」、講師は森元美代治さん(NGO IDEA ジャパン代表)に依頼。

#### (4)冊子作成

『いのちへのまなざし』の冊子など。手間や時間をかけても見やすい冊子を発行する。

### 3. 2018年度予算(案)について

本日の2018年度年間活動計画をもとに若干手直しをして提出することを前提に承認された。

### 4. ハンセン病回復者への謝罪声明、ハンセン病家族訴訟“支援”について

#### (1)家族訴訟について

「公正な判決を求める要請署名」を呼びかける。家族訴訟応援団に加盟する。

熊本地裁公判(9月22日)と「家族訴訟を支える市民の会」結成集会に渡邊師が出席。  
(2)謝罪声明について  
関係者の思いに配慮しつつ速やかに取り組む。

## 中央協議会事務局

### ■総務

#### 7月会議予定

4日(水)	社会司教委員会事務局会議	日本カトリック会館
5日(木)	常任司教委員会	〃
5日(木)	難民移住移動者委員会事務局会議	〃
5日(木)	日本カトリック神学院常任司教委員会	〃
7日(土)	難民移住移動者委員会/カリタスジャパン共催東京管区セミナー	東京カテドラルケルンホール
9日(月)	子どもと女性の権利擁護のためのデスク事務局会議	日本カトリック会館
9日(月)－13日(金)	2018年度臨時司教総会	〃
16日(月)－17日(火)	難民移住移動者委員会/AOS(船員司牧)全国研修会	神戸市中央教会
20日(金)	正義と平和協議会定例委員会	日本カトリック会館
23日(月)	典礼委員会定例会議	〃
23日(月)	HIV/AIDS デスク会議	〃
24日(火)	カリタスジャパン援助審査会	〃
27日(金)	タリタクム日本事務局会議	〃

### 新刊書籍案内

※ 「キリスト者の希望－教皇講話集」 教皇フランシスコ

カトリック中央協議会 「会報」 2018年7月号 (通巻559号)  
発行日 2018年6月20日  
発行 宗教法人カトリック中央協議会 <https://www.cbcj.catholic.jp>  
〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457